

報道関係各位

クラブツーリズムは、旅でネパールを応援します！ 復興支援特別プログラムを組み込んだ限定企画の旅を実施 3月19日(土)首都カトマンズにて復興支援イベントを開催

KNT-CT ホールディングス株式会社(本社:東京都千代田区、取締役社長:戸川和良)のグループ会社であるクラブツーリズム株式会社(本社:東京都新宿区、取締役社長:小山佳延、以下クラブツーリズム)は、2015年4月に発生した地震により被災したネパールへの復興支援特別プログラムを組み込んだ限定ツアーを企画・販売し、2016年3月中旬に実施いたします。

昨年4月に発生した震災により大きな被害を受けたネパールは、現在復興へ向けて途上段階にあります。2016年は、「日本×ネパール国交樹立60周年」、また「マナスル日本隊初登頂60周年」の年。だからこそ、「旅でネパールを応援したい」、そして「改めてネパールの魅力を伝えたい」という思いで、義援金1,000円を旅行代金に含む特別ツアーを企画(別紙参照)。ツアー中、現地3月19日(土)に、首都カトマンズにて復興支援イベント「クラブツーリズムオリジナル・ネパール復興支援の夕べ」を開催いたします。当イベントは、限定企画ツアーにご参加いただいたお客様に世界遺産スワヤンプナート寺院での復興を願うバターランプの点火を体験していただくほか、ソルティークラウンプラザホテルにて、義援金の寄贈式への参加や民族舞踏をお楽しみいただきます。

<クラブツーリズムオリジナル・ネパール復興支援の夕べ概要>

開催日:3月19日(土)

場所:ソルティークラウンプラザ ホテル

(住所:PO Box 97 Tahachal Kathmandu ,Nepal)

参加者:限定企画ツアーにご参加いただくお客様(約90名)、当社社員、
現地手配会社スタッフ、現地ガイド、ライオンズクラブ担当者

【当日のスケジュール(予定)】

16時00分 世界遺産スワヤンプナートにて復興の願いを込めたバターランプ点火

18時00分～ ソルティークラウンプラザにて「復興支援の夕べ」を開催

- ◆義援金の寄贈式(ライオンズクラブ・カトマンズ スクンダ)
- ◆ネパール民族舞踏観賞
- ◆お客様全員参加の夕食会

20時00分 イベント終了予定

※義援金は家屋が倒壊した家族に対しテントや食事などの提供を継続的に行っているライオンズクラブ・カトマンズ スクンダ(旅行会社、銀行員、写真家 NGO 職員にて構成される、ネパール王国ライオンズクラブより公式に認証されたクラブ)に寄贈いたします。

当社ホームページも併せてご覧ください

<http://www.club-t.com/spgroup/abroad/expert/asa/nepal/index.htm#event>

クラブツーリズムは、今後も国内・海外問わず、旅やイベントを通して継続的に被災地への復興支援を行って参ります。

◆報道関係のお問合せ先

クラブツーリズム株式会社 広報担当:松尾 匡、青木 之、柿内 尚子

TEL:03-5323-6875 (月～金 9:15～17:30・土日祝除く) FAX:03-3342-4445

E-Mail:ctpr@club-tourism.co.jp

所在地:〒163-0240 新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 40階 コーポレートサイト:<http://www.club-tourism.co.jp>



現地ガイドの皆さん
(2015年9月担当者視察時撮影)



バターランプ

2016年 日本×ネパール国交樹立60周年 マナスル日本隊初登頂60周年

震災から約半年～今だからこそ！クラブツーリズム **世界をあるく** は

ハイキングとトレッキングでネパールを応援します！



私も現地係員で同行します
ネパールでお待ちしております！



企画担当
松田 明

今年9月上旬にネパールの安全状況の確認の為視察をいたしました。
震災後の復興途上にある今、旅でネパールを応援したい、そして、皆様にそのネパールを魅力をお伝えしたい、そんな思いでこのツアーを手掛けました。

あるくからこそ味わえるヒマラヤの絶景ハイキング・トレッキングルートや山岳展望ホテルを厳選、そして、皆様のネパールへの復興の思いを届ける場をカトマンズ滞在中にご用意。

復興支援のタベをお楽しみください。

特別プログラムを組み込んだ限定企画の旅です。

全コースに義援金1,000円が
旅行代金に含まれています

コース番号:26761-118 世界最高峰のエベレスト遊覧飛行を満喫！ポカラ地区では計3泊

ハイキング

1グループ
最大26名

新コース

観光サー
チャージ込み

3つの山岳展望ホテルに泊まるヒマラヤ5つの絶景ハイキング 7日間



3つの山岳展望ホテルに計4泊



世界最高峰のエベレスト遊覧飛行付き

世界最高峰エベレストを遊覧飛行から展望。6,000m～8,000m峰が並びヒマラヤ山脈のパノラマは圧巻です。

※搭乗を希望されない方、また天候不良などにより中止となった場合は、18,000円をご返金いたします。

エベレスト (8848m)

世界遺産

エベレスト遊覧飛行(イメージ)

このコースで楽しめる絶景のヒマラヤをご紹介します



世界をあるくはここまでごだわりました

- 世界最高峰エベレスト、名峰マチャブチャレ、アンナプルナ、マンaslを展望ハイキングし、ホテルからの絶景展望も満喫
- ヒマラヤ展望の拠点、ポカラ渓谷地区に計3泊し、ノータラの丘では絶景展望山岳ホテルに宿泊。カトマンズ郊外のドリケルでもヒマラヤ展望
- 5つの展望ハイキングを含む計9回のヒマラヤ展望
- 通常は訪問する機会が少ないスンドリダンダでハイキング。名峰マンaslを展望
- カスケットの丘、フンディコットの丘など、あいて出会える絶景を満喫
- 「世界をあるく」ガイド経験多数の「KK氏」がご案内

ガイド KK氏

出発日と帰着日 旅行代金(2名1室・おひとり)
2016年3月15日(火)出発～3月21日(月)帰着 5連休 催行決定 **315,000円(おひとり)**

燃油サーチャージは旅行代金に含まれております。
(燃油サーチャージが増額または廃止された場合も旅行代金の増減はありません)

【別途かかる費用】①成田空港施設使用料/2,090円、②成田空港旅客保安サービス料/520円
③海外出入国税/自安4,700円(日本円に換算) ④[ビザ必要]※ネパール:実費3,000円+取得手数料5,400円 ※詳しくは契約書面をご確認ください。

①朝食5回、昼食5回、夕食5回付 ②同行 ③1名 ④キャセイパシフィック航空、香港ドラゴン航空(いずれもエコノミークラス) ⑤泊 ⑥【全都市指定】ドリケル・ロジ・リゾート(ST)(ドリケル)、ソルテクラウンプラザ(DX)(カトマンズ)、ポカラグランド(DX)(ポカラ)、デウラリリゾート(ST)(ノータラ) ⑦可 ⑧大人数 シングルルーム /50,000円
※大阪発着(コース番号:20170-118)、名古屋発着(コース番号:20171-118)と共同催行となります

日次	都市	行程
1	成田発(9:30-11:00)カトマンズ(22:30) (ドリケル泊)	■空路、香港乗継ぎ、タッカ経由にてカトマンズへ ■到着後、ドリケルへ ★【ドリケル・ロジ・リゾート】にご宿泊 (朝/機)
2	ドリケル→カトマンズ→ポカラ→ノータラ (ノータラ泊)	■【ヒマラヤ展望①】ホテルからの展望をお楽しみください ゆつくりめの出発で【ヒマラヤ展望ミニハイク①】 ホテル敷地の近くを足慣らしミニハイク ※歩行約30分 ■その後、【世界遺産】バクタラ訪問 ■昼食後、国内線にて空路、ポカラへ ■専用車にて、ノータラの丘へ ■【ヒマラヤ展望②】ホテル敷地から夕日に染まるヒマラヤ名峰を堪能 ★【ヒマラヤ展望②】ホテル敷地から夕日に染まるヒマラヤ名峰を堪能 (朝/機)
3	ノータラ→(カスケットの丘)ポカラ (ポカラ泊)	■【ヒマラヤ展望③】カスケットの丘ハイキング 展望地カスケットの丘まで往復ハイキング ※歩行約1時間 ■ハイキング終了後、ホテルにて休憩 ■ポカラ市内観光、ベウ湖畔散歩、国際山岳博物館 ■【ヒマラヤ展望③】到着後、ホテルの敷地からヒマラヤ展望をお楽しみください ★【ヒマラヤ展望③】到着後、ホテルの敷地からヒマラヤ展望をお楽しみください (朝/機)
4	ポカラ→(サランコットの丘)フンディコット (ポカラ泊)	■【ヒマラヤ展望④】サランコットの丘ミニハイキング&朝日観賞 標高1592mのサランコットの丘から、名峰マチャブチャレ、アンナプルナ連峰が朝日に染まる風景をお楽しみください ※歩行約1時間 ■その後、ホテルに戻り朝食 ■【ヒマラヤ展望④】 展望地フンディコットから日本山妙法寺へのハイキング マチャブチャレとアンナプルナの展望地フンディコットからの展望を楽しみます。その後ラニン山の丘まで歩き、日本山妙法寺を經由してから、ベウ湖の対岸まであきます ※歩行約4時間、標高差約350m (朝/機)
5	ポカラ→(スンドリダンダ)カトマンズ ネパール復興支援のタベ (カトマンズ泊)	■【ヒマラヤ展望⑤】スンドリダンダからの4つの名峰展望ハイキング ポカラ地区東部の絶景展望台スンドリダンダの丘まで歩き、名峰展望を楽しみます。天候がよければ、マチャブチャレ(6993m)、アンナプルナ連峰(7219m～8091m)、ラムジュン(6986m)、マンasl(8163m)の展望も可能です ※歩行約2時間 ■昼食後、国内線にてカトマンズへ ★【ヒマラヤ展望⑤】スンドリダンダからの4つの名峰展望ハイキング (朝/機)
6	カトマンズ→(機内泊)	■【ヒマラヤ展望⑥】世界遺産 エベレスト展望遊覧飛行 ■OCCEC孤児院を訪問 ■【世界遺産】カトマンズ訪問、■【世界遺産】バタン訪問 ■空路、香港乗継ぎにて帰国の途へ (朝/機)
7	→成田着(14:00～17:00)	■通関手続き後、解散 (機)

◆報道関係のお問合せ先

クラブツーリズム株式会社 広報担当:松尾 匡、青木 之、柿内 尚子
TEL:03-5323-6875 (月～金 9:15～17:30・土日祝除く) FAX:03-3342-4445 E-Mail:ctpr@club-tourism.co.jp
所在地:〒163-0240 新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 40階 コーポレートサイト: <http://www.club-tourism.co.jp>